

「中プロ・デザインラボ（第7回）」を開催します
～中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を検討するための「意見交換の場」～

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るため、「車中心」から「ひと中心」へと転換するウォークアブルなまちづくりを推進しています。このたび、千葉都心の「まちの顔」である中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像について意見交換するため、中プロ・デザインラボ（第7回）を開催しますので、お知らせします。

1 概要

市民、事業者、大学、行政などが、多様な視点や価値観で、中央公園プロムナードおよびその周辺の課題やテーマについて、意見交換し、将来像を検討してきました。

第7回は、これまでのワークショップの内容を踏まえて作成した「中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）」等について、説明・意見交換を行います。なお、本まちづくりビジョンについては、5月に市民意見募集を実施し、6月頃の策定を予定しています。

2 日時

令和8年4月27日（月） 14：00～15：00（予定）

※13：30から受付開始

3 場所

千葉市役所2階 XL会議室202

（中央区千葉港1番1号）

4 内容

- ・第6回中プロ・デザインラボの振り返り
- ・中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）の説明・意見交換
- ・今後のスケジュールの説明

5 定員

約50人（事前申し込み・先着順）

6 参加費

無料

7 申し込み方法

4月24日（金）15：00までに市ホームページからお申し込みください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/designlab07.html>



<参考>

1 中プロ・デザインラボの開催実績について

	開催日・場所	内容
第1回	令和7年2月21日 市役所	千葉大学都市デザインスタジオ 2024 からの提案「千葉市の顔としての中央公園プロムナードのリデザイン」を基に意見交換を実施し、提案内容を模型や3D都市モデルに反映させ、道路空間の活用イメージの共有を行いました。
第2回	令和7年6月2日 千葉商工会議所	千葉駅周辺の航空写真を用いた魚眼マップを使って、地域の資源や課題、まちづくりのアイデアを貼り出し、意見を可視化・整理するワークショップを実施しました。
第3回	令和7年8月26日 千葉商工会議所	中央公園プロムナードや周辺エリアの将来像について、参加者が自身の価値とエリアの将来イメージを整理・共有した上で、具体的な利用シーンを抽出し、利用前後に立ち寄るプロムナードや周辺の姿を考えるワークショップを実施しました。
第4回	令和7年10月14日 千葉商工会議所	第3回中プロ・デザインラボで整理した「将来の利用者像」を踏まえ、中央公園プロムナードおよび周辺の将来イメージや利用シーンの実現に向けた具体的な戦略をワークショップ形式で検討しました。
第5回	令和7年12月11日 千葉商工会議所	各エリアの将来イメージに必要な追加・変更点を班で整理し、その内容を踏まえて「将来ありたい姿(フレーズ案)」を提案するワークショップを実施しました。
第6回	令和8年2月5日 千葉商工会議所	まちづくりビジョン(原案)の確認を行い、将来イメージパス(案)を踏まえた空間の使い方や過ごし方、フレーズ(案)についてワークショップを実施しました。

2 千葉市中心市街地まちづくり協議会について

中心市街地内の商店街、町内会・自治会、企業、千葉県、千葉市、商工会議所などの会員で組織される、千葉市中心市街地の活性化を図ることを目的とした組織です。

3 デジタルプラットフォームについて

多様な意見の収集を図ることを目的とし、従来のワークショップに加え、オンラインで参加者の意見やアイデアを募集・共有するデジタルプラットフォームを立ち上げました。多くの皆さまからのご意見等をお待ちしています。(詳細は市ホームページ参照)

○デジタルプラットフォーム(「my groove」株式会社 Groove Designs 開発・運営)

【URL】<https://mygroove.city/organizations/23>



○市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/digitalplatform.html>

